

第132号 (1997年6月)

- サービスと情報の経済学 下條 哲司
　　－海運経済論の一つの収束－ (その2) (甲南大学教授)
- 物流サービスの費用と対外比較 杉山 武彦
(一橋大学教授)
- インターモーダル・ネットワークの展開 國領 英雄
(大阪学院大学教授)
- 国際海上労働運動史の研究(1) 照井 敬
(神戸商船大学教授)

第133号 (1997年10月)

- サービスと情報の経営学 下條 哲司
　　－海運経済論の一つの収束－ (その3) (甲南大学教授)
- 船員労働市場の一考察 高田 富夫
　　－ Haralambides の計量経済分析を中心として－ (名古屋学院大学教授)
- 国際海上労働運動史の研究(2) 照井 敬
(神戸商船大学教授)
- 被保険者と被保険船舶の安全管理についての若干の考察 斎藤 和夫
　　－英国判例, "Star Sea" 号事件を事例として (後編) － (鳥羽商船高等専門学校教授)

第134号 (1998年2月)

- サービスと情報の経済学 下條 哲司
　　－海運経済論の一つの収束－ (その4) (甲南大学教授)
- 近代海運における保護主義と自由主義 片山 邦雄
(大阪学院大学教授)
- ニューラルネットワークによるタンカー運賃予測 吉田 茂
(神戸商船大学助教授)
- 国際会計基準作成による我が国の企業経営への影響 米山 譲
　　－海運業を中心として－ (日本福祉大学経済学部教授)

~~~~~ (以後、刊行休止) ~~~~